

「明学・大槌町吉里吉里復興支援プログラム」の軌跡

参加学生の動き

2011年

4月19日～5月2日
緊急支援活動

5月21日～22日
「緊急支援の継続と中長期的な枠組みづくり」を目的に活動

6月18日～20日
仮設住宅での生活サポートなど開始

8月9日～9月6日
2011年夏期活動

10月8日～9日
学習支援活動など

11月3日～7日
薪プロジェクト活動

11月25日～28日
吉里吉里語辞典アーカイブ
「わんぱく広場」開催
仮設住宅にてヒアリング活動など

12月16日～17日
学習支援活動など

2012年

1月7日～10日
お正月行事の運営

2011年

- ◆3月11日 14時46分 東日本大震災発生
- ◆3月31日 先発隊派遣の準備
- ◆4月12日 参加学生の決定
- ◆4月16日 参加学生を対象としたオリエンテーション



全3タームで合計25名の学生が参加(全14日間)

- ◆5月6日 2011年度春学期授業の開始



- ◆7月9日～10日 夏休みの大規模派遣に向けて関係機関との協議など

1週間を1タームとし、全3タームで合計31名の学生が参加(全29日間)

- ◆9月12日 夏期参加学生と合同ミーティングにて、秋以降の「明学・大槌町吉里吉里復興支援プログラム」6つのプロジェクト体制を発案(わんぱく広場・学習支援・薪プロジェクト・仮設住宅支援 吉里吉里語アーカイブ・吉里吉里の復興の歩みアーカイブ)

- ◆10月4日 明治学院大学と大槌町の協定締結について協議開始



2012年

- ◆1月15日 春期参加学生募集開始
- ◆1月29日 NPO法人「吉里吉里国」代表 芳賀正彦氏による講演(明治学院大学にて)



2月14日～3月23日
2012年春期活動

1週間を1タームとし、全6タームで合計45名の学生が参加(全38日間)

2012年度活動開始
4月21日～22日

◆2月25日 シンポジウム「東日本大震災からの復興を考える」を開催、
碓川豊大榎町町長による講演(明治学院大学にて)

◆3月28日 大榎町と明治学院大学がボランティアに関する協働連携協定
を締結

2012年度活動開始

◆4月12日 大榎町立吉里吉里中学校の修学旅行生が明治学院大学白金
キャンパスに来訪し、「震災から一年」をテーマに発表。復興の思いとともに
『虎舞』を披露

◆5月10日 吉里吉里の復興の歩みのアーカイブ活動『吉里吉里から～今、
伝えたいこと』が完成。朝日新聞や岩手日報、河北新報等に掲載される。全
国から多数の送付依頼

5月12日～13日
新入生の活動参加

5月26日～27日
「復興きらり商店街」
ブログ作成活動



6月8日～10日
仮設住宅支援活動

6月22日～24日
スタディツアー実施

全8タームで合計75名の学生が参加(全56日間)

・8月8日～11日 岡本多喜子社会学部教授を中心に震災後の
社会福祉施設の役割についてアーカイブ活動を実施

・8月～10月「Do for Smile@」東日本プロジェクトが吉里吉里地域に
もたらした影響についての聞き取りの実施(全3回)

6月29日～7月1日
吉里吉里小学校の
運動会に参加

7月30日～9月23日
2012年夏期活動



10月26日～29日
「わんぱく広場」活動

11月16日～19日
森林教室開催

◆9月19日～20日 明治学院大学鶴殿博喜学長が大榎町に訪問
碓川豊大榎町町長と伊藤正治大榎町教育長と会談し、今後の連携協力を
確認

◆10月31日 吉里吉里中学校の中学3年生・保護者・教職員を対象に
アンケートを実施

11月23日～26日
アーカイブ活動・学習支援



11月30日～12月3日
学習支援活動
スタディツアー実施

12月14日～17日
「わんぱく広場」活動

12月25日～28日
学習支援活動

2013年

1月11日～15日
「わんぱく広場」活動

2月3日～11日
学習支援活動

2月4日～3月22日 2013年春期活動

5月24日～25日
「わんぱく広場」活動

6月22日～23日
スタディツアーと
学習支援活動の実施

8月5日～9月17日 2013年夏期活動

10月18日～21日
「わんぱく広場」・アーカイブ
吉里吉里小の文化祭に参加

◆12月8日 シンポジウム「『Do for Smile@東日本』プロジェクトが、岩手県大槌町・学生・大学に与えた影響と協働の未来を考える」開催、伊藤正治大槌町教育長 による講演(明治学院大学にて)



2013年

◆1月31日 春期活動参加学生を対象としたオリエンテーション
堤乳幼児保育園芳賀カナ副園長による講演



◆2月9日 シンポジウム「明学生からありがとうを伝える会」開催(大槌町吉里吉里吉祥寺にて)

◆3月11日 原田勝広ボランティアセンター長が、大槌町追悼式典に出席
◆いとしく おかしく 懐かしく 吉里吉里語辞典(復刻版)が出版される。



5日間を1タームとし、全7タームで合計83名の学生が参加(全47日間)

◆4月29日 ヘボン吉里吉里未来塾がスタート
第1回 芳賀正彦氏講演会

◆5月24日 ヘボン吉里吉里未来塾(アメリカ・ポートランド州立大学のクレス先生講演会)にて、学生が英語で発表

マレーシア、台湾、オーストラリア、ニュージーランドの留学生が参加

約1週間を1タームとし、全7タームで合計77名の学生が参加

◆8月5日 ヘボン吉里吉里未来塾
第5回 高橋英悟氏(大槌町吉里吉里吉祥寺住職)講演会

◆9月12日 ヘボン吉里吉里未来塾
第6回 御厨貴氏(東京大学客員教授、元東日本大震災復興構想会議議長代理)講演会

◆11月8日 吉里吉里の復興の歩みのアーカイブ活動『吉里吉里から～今、伝えたいこと Vol.2』が完成

11月22日～25日
「わんぱく広場」・学習支援
活動

12月21日～23日
アーカイブ活動
『吉里吉里からVol.2』を配布

2014年

1月10日～14日
「わんぱく広場」活動

2月2日～3月21日
2014年春期活動

5月23日～26日
「わんぱく広場」活動

5月30日～6月2日
スタディツアー実施

6月20日～23日
学習支援活動

6月27日～30日
UC留学生スタディツアー
「わんぱく広場」の実施

- ◆12月1日 シンポジウム「震災後の社会をどのように生きるか。」を開催。東日本大震災の復興を担う、岩手県大槌町の高校生、明治学院大学大槌吉里吉里復興支援プログラム参加学生、岩手県大槌町の小学生からの発表。(明治学院大学にて)
- ◆12月9日 第14回IAVEアジア太平洋地域会議にて参加学生による発表(マカオにて)



- ◆1月21日 ニュージーランドの留学生による Photo Essay “Otsuchi”が完成
- ◆1月31日 春期活動参加学生を対象としたオリエンテーションを実施
- ◆2月12日 吉里吉里小学校との協議(大槌町にて)
- ◆2月14日 大槌町と明治学院大学の協議会を実施(大槌町にて)
- ◆2月25日 「学生ボランティアの集い - Make a difference」にて参加学生が発表



合計55人の学生が参加(全32日間)

- ◆3月19日～20日 Do for Smile@大槌・陸前高田・気仙沼の3プロジェクト合同スタディツアーを実施。各プロジェクト活動地を学生が訪問



- ◆3月28日 ヘボン吉里吉里未来塾 仁平典宏氏(法政大学社会学部准教授)講演会
- ◆3月31日 「ヘボン吉里吉里未来塾」報告書が完成
- ◆4月18日 大槌町立吉里吉里中学校の修学旅行生が明治学院大学白金キャンパスに來訪、虎舞披露



アメリカ・カリフォルニア大学からの留学生が参加

7月25日～9月13日
2014年夏期活動

合計83人の学生が参加(全47日間)

- ◆7月26日～27日 吉里吉里海岸「砂の芸術祭」に参加、
- ◆7月28日 吉里吉里地区学童保育「サマースクール」立ち上げ支援の開始



10月3日～6日
吉里吉里大運動会に参加

- ◆10月5日 吉里吉里大運動会に参加

10月17日～20日
「わんぱく広場」
吉里吉里小の文化祭に参加

- ◆10月26日 港区総合防災訓練にスタッフとして参加



11月21日～24日
学習支援活動

12月12日～15日
「わんぱく広場」・アーカイブ
活動



2015年

1月9日～13日
「わんぱく広場」活動

- ◆1月30日 春期活動参加学生を対象としたオリエンテーションを実施
- ◆2月11日 「第2回 明学生からありがとうを伝える会」開催
(大槌町吉里吉里吉祥寺にて)

1月31日～3月26日
2015年春期活動



6月5日～6月8日
スタディツアー実施

全6チームで合計89名の学生が参加
(全20日間)

- ◆4月16日 大槌町立吉里吉里中学校の修学旅行生が明治学院大学
白金キャンパスに来訪し、伝統芸能の虎舞を披露

6月19日～22日
「わんぱく広場」活動



6月26日～29日
学習支援活動

7月28日～31日
「わんぱく広場」活動

8月2日～9月12日
2015年夏期活動

10月16日～19日
吉里吉里学園小学部の
文化祭に参加

11月20日～22日
「学習支援」活動

11月27日～29日
「わんぱく広場」活動

2016年

1月8日～11日
「わんぱく広場」活動

2月1日～4月1日
2016年春期活動

6月3日～6日
スタディツアーの実施

8月2日～9月18日
2016年夏期活動

9月30日～10月3日
吉里吉里大運動会に参加

◆8月1日 夏期活動参加学生を対象としたオリエンテーションを実施

合計41人の学生が参加(全35日間)

◆8月31日～9月4日 吉里吉里学園小学部にて吉里吉里カルタを活用した「ふるさと科」授業に参画

◆9月8日 吉里吉里学園中学部にて「吉里吉里カルタ大会」を開催



◆4月14日 大槌町立吉里吉里中学校の修学旅行生が明治学院大学
白金キャンパスに來訪し、伝統芸能の虎舞を披露



合計 31人の学生が参加(全8日間)

◆8月1日 夏期活動参加学生を対象としたオリエンテーションを実施

◆9月5日～9月9日 吉里吉里学園小学部にて吉里吉里カルタを活用した「ふるさと科」授業への協力。教育発達学科の鞍馬ゼミも参加

10月14日～17日
吉里吉里学園小学部の
文化祭に参加

◆10月14日 冊子『地域に寄り添った復興支援
活動の行動指針 ～つながりを大切に～』(ボラ
チャレ2015助成企画)が完成



11月11日～14日
「わんぱく広場」活動



2017年

2月14日～3月24日
2017年春期活動

◆3月20日～3月24日 Do for smile@大槌・陸前高田の2プロジェクトが
合同プログラムを実施。各プロジェクト活動地を学生が訪問

◆4月14日 大槌町立吉里吉里学園中学部の
修学旅行生が明治学院大学白金キャンパスに
来訪し、伝統芸能の大神楽を披露



5月19日～22日
吉里吉里学園小学部の
運動会に参加



6月2日～5日
スタディツアーの実施

◆7月31日 夏期活動参加学生を対象としたオリエンテーションを実施
同じく復興支援活動をするDo for smile@陸前高田とも一部合同実施

8月1日～9月8日
2017年夏期活動

合計 28人の学生が参加(全9日間)

◆8月1日～8月5日 町教育委員会主催の
サマースクール「コラボスクール」、
吉里吉里学園中学部での「学習支援」。
サマースクールには明治学院高校生も参加



◆9月3日～9月8日 吉里吉里学園小学部にて
吉里吉里カルタを活用した「ふるさと科」授業に
協力



9月29日～10月2日
吉里吉里大運動会に参加

11月17日～20日
「わんぱく広場」活動

延べ565日間(141チーム)、1,260名が活動